

SEX

BAR GAIN

ROBOT

10月19日(金) ロボティック・ライフスタイル[®] ティーチイン

「男と女 de ロボット」スペシャルゲスト

赤坂 真理 (あかさか まり) 作家

東京都生まれ。アート誌「SALE2」の編集長を経て、95年に「起爆者」で小説家デビュー。2000年、「ミューズ」で第22回野間文芸新人賞受賞、2003年、「ヴァイブレイタ」が廣木隆一監督、寺島しのぶ主演で映画化された。他の著書に、小説「蝶の皮膚の下」「ヴァニユ」「コーリング」「彼が彼女の女だった頃」など。2012年、16歳の少女が挑む現代の“東京裁判”を描いた小説「東京プリズン」が話題となる。

軍地 彩弓 (ぐんじ さゆみ) VOGUE girl クリエイティブ・ディレクター

大学在学中よりフリーランスライターとして活動。卒業後、雑誌「ViVi」でファッションライターとして15年活躍。その後雑誌「GLAMOROUS」の創刊に携わり、ファッションディレクターに就任。2008年よりコンデナスト・パブリケーションズ・ジャパンの新雑誌創刊に関わる。2011年「VOGUE girl」創刊。クリエイティブ・ディレクターを務める。

相川 藍 (あいかわ あい) 言葉家(コトバカ)

早稲田大学第一文学部卒業後、航空会社SEを経てコピーライターに。朝日広告賞最高賞、丸の内文学賞大賞、インターネット書評コンテスト最優秀賞受賞。月刊公募ガイドで「コトバカっ!」、Book Japan で新刊書評を執筆中。



小林 賢一 (こばやし けんいち) Sex Bargain Robot 作・演出

東京都出身。2005年に株式会社ロボットメディアを設立。これまで介護、医療、生活支援、宇宙、レスキュー、パーソナルモビリティなどのロボット関連技術に関する取材、調査、プロモーション支援を専門に行う。

また、住まいとモビリティを中心に、ロボットと暮らす上質で新しい生活 = ロボティック・ライフスタイル[®]・コミュニケーションサイト「ロボカーサ・ドットコム」を運営。

2010年4月、これからのヒトと機械と社会との関係性を、ある家族を通して描く「ロボテック・ドラマ」(3幕)の第1幕「Sex Bargain Robot」を横浜で上演した。

株式会社ロボットメディア 代表取締役。NPO法人ロボティック普及促進センター 理事長。かわさき・神奈川ロボットビジネス協議会 事務局長。

・ロボカーサ・ドットコム www.robocasa.com/

・ロボティック・ライフスタイル[®] Journal <http://robocasa.seesaa.net/>

robotMedia
Robot Research & Promotion

SEX BARGAIN ROBOT

2012年10月19日(金) ロボティック・ライフスタイル[®] ティーチン